



**ARTCOURT Gallery**

Contemporary art and Design

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN

林勇気・牡丹靖佳・山野千里  
「migratory - 世界に迷い込む -」展  
プレスリリース1



### 林勇気・牡丹靖佳・山野千里 「migratory - 世界に迷い込む -」 開催のご案内

本展で紹介する3人のアーティスト、牡丹靖佳、山野千里、林勇気は、自らが経験する日常の様々な現象や状況を独自の視点から捉え直し、それぞれに異なる表現方法と感性によって開かれた新鮮な世界の像として私たちに提示します。

社会を構成しているあらゆる事物の間に潜む関係性のコードを注意深く観察しながら、色、輪郭、形態、動きなどの視覚的・物理的な要素を基準としたルールに則って巧妙に組み換え、繊細な筆致によって密やかな物語性を帯びた絵画のなかに再構築する牡丹。毎日の生活の中で出会う動物や植物、身近に起った出来事、夢の中や幼い頃の記憶といった私的な体験から不意に浮かんでくるイメージを、陶という素材の特質を活かしながら、自由な発想でつなぎ合わせて独特のユーモアと愛嬌に満ちた小世界を作り出す山野。私たちが日々、無数の情報が溢れる世界と接触する中で抱くリアリティーの微細な変化を、自身の経験において敏感に感じ取り、写真やインターネットの画像を切り貼りするという単純な行為の積み重ねによって、不思議な静寂と優しさに満ちた映像世界へと昇華させる林。

彼らは日々の生活において経験する様々な現象や出来事を細やかな視線で観察し、そこから抽出された断片的なイメージや記憶、かすかな違和感や変調の兆しをきっかけに、そのありふれた日常にもう一度足を踏み入れます。そこで彼らは普段の生活で身につけた慣習や知識の道筋から逸れ、世界を形づくる様々な要素や領域を軽やかに往還しながら、柔軟な想像力と独自の方法論によってそれらをつなぎ合わせ、編成し直すことで世界の新たな様相を炙り出します。こうしたプロセスは、いつもの帰り道、ふとしたことに気をとられて方角を見失い、心もとなく彷徨いながら、それとは気づかず眺めたいつもの街角が普段とは全く異なる情景として目の前に立ち現れるという、迷子になったときの知覚の変化や発見の経験に例えることもできます。彼らは言わば、日常の経験の奥へと自ら進んで迷い込み、その中を予め用意された地図に頼らず自由に歩き回ることで、自分が生きる世界に新たな情景を見出すのです。

迷子になって彷徨う彼らの足どりとその余韻に身を委ね、自らの想像力を働かせつつその作品世界の細部を丁寧にたどり散策することは、彼らが世界との親密な関係性のなかで経験した周遊のプロセスを追体験することでもあります。彼らの後を追って世界に迷い込んだ私たちは、その歩程で、自分自身を取り巻く世界に潜む、もうひとつの情景に出会うかもしれません。「migratory = 漂流性の、放浪性の」という言葉をテーマに、展示空間の広さを活かした意欲的な新作によって展開される3人の作品世界を、どうぞお楽しみに。

写真左:山野千里「てんこ盛りツムリ」2009 / 中:牡丹靖佳「Schwarbor」2009(部分) / 左:林勇気「landscape」2009(参考イメージ)

#### 【展覧会概要】

タイトル：林勇気・牡丹靖佳・山野千里 「migratory - 世界に迷い込む -」

会場：アートコートギャラリー [〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F]

会期：2009年11月24日(火)～12月12日(土) \*日・月・祝休

開館時間：11:00～19:00／土曜日～17:00

主催・企画：アートコートギャラリー（有限会社 八木アートマネジメント）

協賛：三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、オー・エー・ピー マネジメント株式会社

#### 【関連イベント】

2009年11月28日(土)

◆ 15:00 - 15:30 … ライブ [林勇気 × ナカガイトイサオ]

出展作家 林勇気と、本展に出展される林の映像作品のサウンドを担当するナカガイトイサオの2人による映像×サウンドパフォーマンス。ギャラリー近辺で採取した映像・写真・音を使い、過去と現在、記録と記憶を空間に響かせる試みをおこなう。

[ナカガイトイサオ：2003年よりソロプロジェクト "omoidemai" を立ち上げ、サウンドアーティストとして活動。SJQ(HEADZ,cubicmusic)のギタリストとしても活躍。] ※ライブの内容は変更される場合があります。予めご了承ください。

◆ 15:30 - 17:00 … レセプション

お問合せ:アートコートギャラリー(担当 八木、清澤) ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F TEL: 06-6354-5444 FAX: 06-6354-5449

E-mail: info@artcourtgallery.com URL: www.artcourtgallery.com

〈出展作家紹介〉

◆ 林 勇気 (はやし ゆうき)



林勇気は日常の事物や風景、自分自身の姿を撮影し、画像編集ソフトでそれらの写真から被写体を切り抜いてコマの中に配置し、コマどうしをつなげてアニメーションを作ります。

現実の世界において異なる時間、異なる空間を構成していくあらゆる要素は、元の文脈から切り離され、彼の映像作品の文脈へと落とし込まれて、そこでもうひとつ世界を形づくります。切り取られた実在の空間がそのままもうひとつ空間の一部となり、静止した時間が静止したままもうひとつ時間にの新たな情報が氾濫する日常の中で徐々に変質する私たちのリアリティーに静かに訴えかけます。

本展に出品される新作「andscape」は、インターネット上で「美しい景色」というキーワードを何ヵ国語にも翻訳し、検索にかけることによって得られた大量の画像から、そこに写る景色を構成する様々な要素を切り抜き、組み合わせることで制作されます。イメージの取材元が、作家本人によつて撮影された身近な周囲の風景から、広大なネットワークの中に浮遊する、誰が、いつ、どこで撮影したのかわらない無数の景色へと次元を変えた試みは、その映像世界の新たな展開を見せてくれることでしょう。

「ちいさなまき」2008, ハイビジョンビデオ、プロジェクトプリント  
neutron(京都)での展示風景／撮影：表匡臣

アートコートギャラリー  
〒530-0042 大阪市北区天満屋1-8-5 OAPアートコート1F Tel.06-6354-5444 Fax.06-6354-5449  
E-mail:info@artcourtgallery.com URL www.artcourtgallery.com

◆ 牡丹靖佳 (ぼたん やすよし)



人一物一言葉の間に存在し、それらを細々なく繋ぎ合わせることで私たちの日常生活の中で出会う動植物、身近に起ることで生きる私たちの物事の見方を密かに規制している目見えない関係性のコード。牡丹靖佳は、そうした暗黙の了解の上に成り立つ状況を取り出し、その仕組みを注意深く観察しながら、色・輪郭・形態・動きなどの視覚的・物理的な要素を基準とした独自のルールに則つて巧妙に組み換え、絵画のなかに再構築します。

通常の意味や文脈から解き放された世界の断片が謎かけのようにちりばめられ密やかな暗号をやりとりする、物語性に満ちたその絵画世界はしばしば、その周囲の空間をも取り込むインスタレーションとして展開されます。牡丹が本展のためのキーワードとした「ファンファーレ」は、様々な儀式においてその開始を告げるために吹き鳴らされる三和音の合団を意味します。儀式とは、それに参加するすべての人々の間で交わされる暗黙の了解によって成り立つものですが、不思議な不協和音と現代的なワットに富んでは、モチーフの多義性、2次元のイメージと3次元の物質、写実と抽象、現実空間を再現するための遠近法など、絵画というメディアに横たわる様々な暗黙の了解=コードに暗さぶりをかけます。ファンファーレの響きを合団に、彼の表現世界へ迷い込んだ私たちが、絵画と鑑賞行為という「儀式」の先に見出すものは果たして何なのでしょうか——。

Bonniel 2009, 各H147.5×W97 cm, キャンバスに油彩、鉛筆、カラージェッソ



◆ 山野千里 (やまの ちさと)

山野千里は毎日の生活の中で出会う動植物、身近に起った出来事、夢の中や幼い頃の様々な記憶といった私的な経験から不意に浮かんでくるイメージを出发点とし、厳密なプランや方向性をあらかじめ設定せずに粘土をつまみ、捻り、削り、付け足すといった即興的な指先の動きによって、次々と生まれてくるイメージを追いかけていきます。形態的な特徴の共通性や、各作品のタイトルにも見られるような洒落やりとり、造語といった言葉の遊びによって、ひとつつのイメージはもうひとつの思いもよらない意外なイメージを呼び寄せ、それらが組み合わさることで豊かな世界觀が生まれます。

そのような飛躍と融合の過程を経て生み出される手のひらサイズの小世界では、人間を含め、あらゆる生き物が通常の関係性や区切り、スケールなどから解き放たれ、それぞれにユニークな役割を与えられて、ときにはやかに関係し合い、ときに文字通り渾然一体となりながら共存しています。彼らの表情は独特の愛嬌を湛え、ユーモアと現代的なワットに富んだその世界觀は、見る者を單なる傍観者ではなく、そこには参加するよう誘いかけています。本展では、陶の立體と平面作品を組み合わせ、空間の特性を活かしたインスタレーションを作り出す新たな試みに挑戦します。

「アオアダイコ音頭」2008, 21×54.8×16.8 cm, 陶磁器

〈出展作家略歴〉

◆ 林 勇気 (はやし ゆうき)

1976 京都生まれ  
1997 映像の制作をはじめる  
1999-2002 映像作家 大木裕之の作品に参加  
現在宝塚造形芸術大学講師

◆ 牡丹靖佳 (ほたん やすよし)

1971 大阪生まれ  
1991 School of Visual Arts, New York  
1997 同校卒業 BFA Major : Fine Arts  
2002 「やすみのひのしづかん」neutron／京都  
2004 「アートザウンド」(05・06)  
2007 gallery neutron／京都 (08)  
2008 「世界の終り the end of the world」IID gallery／東京  
2009 「afterglow」neutron tokyo／東京

[個展]

2002 「トランスマディアーレ」／ドイツ  
2008 「DIGITAL MEDIA」／スペイン・バレニシア  
2009 「ACG eyes 2—太田三郎を中心とした日常の、アート」  
アートコートギャラリー／大阪  
「Remembering Next of Japan」  
Doosan art center, Gallery loop／韓国

[主な映画祭]

2004 : バルセロナアジア映画祭 (スペイン)、ニッポン・コネクション (ドイツ) / 2006 : イメージファームフェスティバル (東京、愛知、他)、トロント・フィール・アジアン国際映画祭 (カナダ) / 2007 : ASK? 映像祭 (東京)、イメージファームフェスティバル (東京、北海道、他) / 2008 : animation soup (大阪)、Indie AniFest 光流の交差路 (韓国)

◆ 山野千里 (やまの ちさと)

1971 大阪生まれ  
1997 京都府立芸術大学美術学部美術科(油絵)入学  
1999 京都市立芸術大学工芸科(陶磁器)修了  
2005 京都市立芸術大学工芸科(陶磁器)修了  
京都在住

[主な個展]

2001 「INAX文化推進部エンビック課」INAXギャラリー／東京  
2002 「トーキョーワンダーオークル 2002」東京都厅／東京  
2003 「ヒトモノ」トーキョーワンダーサイト／東京  
2004 「牡丹靖佳展」セゾンアートプログラムギャラリー／東京  
2004 「牡丹靖佳展 —見立て、たぐみ、壺中の術中」INAXギャラリー2／東京  
2005 「Bloomingfield」トーキョーワンダーサイト渋谷／東京  
2005 「グレイの展覧会」Gallery Art Point／東京  
2006 「雲居の余所」大阪府現代美術センター／大阪  
2006 「むこう側への話」TAP Satellite Gallery／茨城  
2008 「into the forest」hngrip GALLERY TOKYO／東京

[主なグループ展]

1998 「Al Brunelle's curating exhibition」School of Visual Arts Gallery／ニューヨーク  
1998 「第5回さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ」北海道立近代美術館／札幌  
2000 「透過程する音楽」京都芸術センター／京都  
2000 「真・アートマップ」京都芸術センター／京都  
2000 「PLQP ASIA TOUR」Agnes b CINEMA!／香港、他  
2000 「AMUSE ART JAM」京都文化博物館／京都  
2000 「新進アーティストの発見inいち」愛知芸術文化センター／愛知  
2000 「トランスマディアーレ」／ドイツ  
2008 「Art Court Frontier2008#6」アートコートギャラリー／大阪  
2009 「ACG eyes 2—太田三郎を中心とした日常の、アート」アートコートギャラリー／大阪  
「トヨヨーワンダーウォールの作家たち」Doosan art center, Gallery loop／韓国

[主な映画祭]

2004 : バルセロナアジア映画祭 (スペイン)、ニッポン・コネクション (ドイツ) / 2006 : イメージファームフェスティバル (東京、愛知、他)、トロント・フィール・アジアン国際映画祭 (カナダ) / 2007 : ASK? 映像祭 (東京)、イメージファームフェスティバル (東京、北海道、他) / 2008 : animation soup (大阪)、Indie AniFest 光流の交差路 (韓国)

アートコートギャラリー  
〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F Tel.06-6354-5444 Fax.06-6354-5449  
E-mail:info@artcourtgallery.com URL www.artcourtgallery.com



1977 大阪生まれ  
1997 京都市立芸術大学美術学部美術科(油絵)入学  
1999 京都市立芸術大学工芸科(陶磁器)修了  
2005 京都市立芸術大学工芸科(陶磁器)修了  
京都在住

[主な個展]

2004 「山野千里個展」うつわ菜の花／神奈川  
2004 「セラミックギャニア 空想劇場～」INAXガレリアセラミックアート新宿  
2006 「やきもの的新感覚 -セラミックアートギュア」世界のタイル博物館／愛知  
「フレンズ」黒田陶苑／銀座  
「小さなやきもの」Gallery KAI／渋谷  
2007 「ペード」Gallery jin／東京  
「山野千里個展」日黒陶芸館／四日市  
「→緒に行こう」黒田陶苑／銀座  
「山野千里個展」黒田陶苑／銀座  
2008 「山野千里個展」ギャラリージン／東京  
2009 「山野千里陶展」梅田阪急百貨店／大阪

[主なグループ展]

2005 「ガレリアセラミカの110展」世界のタイル博物館／愛知  
「スピアラマーケット」山野千里のうつわ展  
2006 「メイドイン奥殿町展」(坂田卓也製作所+フジタチサト)「盤展」ギャラリー数寄／愛知  
「art in transit vol.10」パレスサイドホテル／京都  
「箱展」ギャラリージン／東京  
「陶のみ」Jin Gallery Jin／東京  
「芽樂ミニアチュール展」Gallery 芽樂／名古屋  
2007 「帝留展」「酒器茶器展」フジタチサト藤田匠平+山野千里  
「スパイラルマーケット」東京  
「生活浴」フジタチサト(藤田匠平+山野千里) 恵文社／京都  
「ガレリアセラミカの110展」HANSEL&GRETEL／東京  
「芽樂・ミニアチュール展」Gallery 芽樂／名古屋  
2008 「小さなやきもの」「ひざじ展」フジタチサト(藤田匠平+山野千里)  
「スパイラルマーケット」東京  
「魅惑の像—具象的なたたちー」茨城県つくば美術館  
「京焼／今日焼」日本陶芸ここにあり  
「ギャラリー京都ベレッツア／京都  
「フジタチサト展」HANSEL&GRETEL／東京  
「アートコートギャラリー／大阪  
「my story」MA2 Gallery／東京

[主な映画祭]

2005 「imawashi」Merz Gallery／エディンバラ、スコットランド  
「ストリートペインティング、壁画」東京都駒沢オリンピック公園／東京  
「Wonder Seed +」トーキョーワンダーサイト／東京  
2006 「モンブラン国際文化賞授賞式」東京  
2008 「ACG eyes 映像とドローイング・narrative-」アートコートギャラリー／大阪  
2009 「my story」MA2 Gallery／東京

[ハイライトコレクション]  
トヨタアートコレクション  
2009 「21世紀を担う女性陶芸家たち」ハラミタミュージアム  
三重